

# よつば通信



令和元年9月20日  
魚津市立よつば小学校  
9月号

URL [www.votsuba-e.tvm.ed.jp](http://www.votsuba-e.tvm.ed.jp)

## 2学期も さわやかな明るい笑顔で！

校長 宝田 哲



2学期が始まって早3週間。猛暑の夏も過ぎ、いつの間にか秋の気配が感じられる季節になってきました。14日に開催した運動会では、温かい拍手やご声援をありがとうございました。今年は、運動会本来の「日頃の運動の成果を競い合ったり、発表したりする」という目的を意識し、練習時間を少なくして取り組んだのですが、子供たちも集中して練習し、各々の力を精一杯発揮してくれました。天候にも恵まれ、グラウンドのあちこちから力を出し切ったという子供たちのさわやかな笑顔が見られたことをうれしく思っています。保護者の皆様には、スペースが少ないにもかかわらず譲り合ってご観覧いただいたこと、暑い中PTA役員の方を始めたくさんの方々にテントの撤収や物品の後始末にご協力いただいたことに深く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

さて、2学期をスタートするにあたり、始業式では子供たちに次のようなことを話しました。

2学期は、1学期にうまくできなかったことや2学期の新しい目標に向かって、スイッチを切り替えていきましょう。夏休みの間に蓄えたエネルギーを使って、いろいろなことに一生懸命取り組んでください。

みなさんは富山で一番高い立山に登ったことがありますか？海からの高さが2450mの室堂というところから登り始めて、3000mを超す雄山の頂上まで、雪の上や岩だらけの急なガケなども含めて、約2時間半ぐらいかかるそうです。

8月に、10人くらいの仲間で登ってきたのですが、その中に2年生の女の子がいました。全員無事に登り終えて、また長い時間をかけて下山し、バスを待っている時に、その女の子がこんなことを話してくれました。

「おじちゃん、人間ってすごいね。あんな所まで行って来れるんやね。」「朝、『今日登るのは、あそこだよ。』って、頂上を指さされたとき、『えーっ、あんなとこまで行けるのかな』って思ったけど、ちゃんと行って来たもんね。」って。

山登りは、重い荷物を背負って何時間も歩き続けます。目指すものは、すばらしい自然と「自分の力で登った。やったぞ。」という喜びぐらいなので、「なんで、そんなだやいことせんなんが・・・。」と言う人もいますよね。ただね、人間ってすごいよね。つらくても一步一步、自分の力で足を進めることで、その一歩が十歩になり、百歩になり、確実にゴールに近づくのですから。みなさんが毎日生きていくことも、山登りとよく似ています。あまりつらくないこともあれば、苦しい思いをしなければならないこともあります。よりよい自分になるために、何かに挑戦し、目標に向かって粘り強く努力する。そんな自分を目指してください。小さなことでも、こつこつ続けていくことが、目標に近づくことになります。

2学期の始めなので、「努力する。自分の力で一步一步進む。」ことを話しました。これから、運動会をはじめ多くの行事もあるし、毎日の授業や学習もあります。みなさん一人一人の確実な一歩、粘り強いがんばりに期待しています。楽しい思い出もたくさん作り、また、少しぐらいつらいことがあっても、明るい笑顔で乗り越えていけたらよいですね。

一年で一番長く、グンと成長するとされる2学期です。

1学期以上に、子供たちの笑顔が輝くことを期待しています。

## <みんなが目指す姿>を掲げました

よつば小学校の子供たちに目指してほしい姿を示した「かしこく やさしく たくましく」という目標を校内に掲げました。

揮毫を校区在住の大愛魚苑先生にお願いしたところ、快く引き受けてくださり、2学期の始業式に合わせて掲げることができました。

開校以来、機会があるたびに子供たちに投げかけてきた目標ですが、ふだんから目にとまるところにあることで、意識が高まればいいなあと思っています。始業式の折に子供たちに紹介し、多くの方の願いが込められている「かしこく やさしく たくましく」「夢に向かってチャレンジ」という姿を目指して、すくすくと育ててほしいことを伝えました。

掲げてある場所は、お客様用玄関に入って左側の壁面です。来校された際に、ご覧ください。

